

一、共済組合年金額促進ノ件（可決）
 本案ハ中央委員會提出案ナルガ自分ハ第二回中央委員會ニ欠
 席セル爲メ案ノ内容ヲ知ラナイガ聞ク處ニヨレバ現在海軍聯
 盟ガ住宅ヲ經營シ貸付等ガ味ク行カナイノデ困ツテ居ルヨウ
 デアルカラ中央委員會ハ立案スル場合充分研究サレタイ。
 外ニ原案反對ノ意見アリタルガ向上會阪口若松ノ勸諭ニヨリ
 渡邊年之助ノ希望意見ヲ充分參酌シ中央委員會ニ一任スルコ
 ト、シテ可決

如圖格人編譯會大國支所
 財團法人協同會大阪支所

右案ニ對シ希望意見
 渡邊年之助
 本案ハ毎年大會ニ提出シ當局ニ要求シテ來タノデアアルガ今ニ
 政府ハ之ヲ認メナイ 陸軍ノ軍人ニハ恩給制度ガアルノニ、
 軍人ト同ジク政府ノ事業ニ從事シテ居ル我々ニハ此制度ガナ
 イ故ニ我々モ軍人ト同様ニ年金制ノ實施ヲ求ムルモノデアアル

說明 本部 阪口 若松

二三、共済組合年金額促進ノ件（可決）
 本案ハ毎年大會ニ提出シ當局ニ要求シテ來タノデアアルガ今ニ
 政府ハ之ヲ認メナイ 陸軍ノ軍人ニハ恩給制度ガアルノニ、
 軍人ト同ジク政府ノ事業ニ從事シテ居ル我々ニハ此制度ガナ
 イ故ニ我々モ軍人ト同様ニ年金制ノ實施ヲ求ムルモノデアアル